

令和5年(2023年)度年間授業計画表									
学年	2	科・系	全学科	単位	2	教科	情報	科目	情報テクノロジー
使用教材	「情報テクノロジー」(実教出版)、「コンピュータ入力問題集」(日本文教出版)								
学習目標	<p>①情報テクノロジーについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>②情報テクノロジーの利用、開発及び管理などに関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。</p> <p>③情報テクノロジーの安全かつ効率的な利用、開発及び管理を目指して自ら学び、情報システムの構築、運用及び保守などに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>								
単元と内容									
1 学期	1章 ハードウェア(基礎) (1) コンピュータ (2) 周辺装置 (3) 標準化団体	<p>プリントの内容を理解する。</p> <p>ワープロの作成ができる。</p>							
2 学期	2章 ソフトウェア(基礎) (1) オペレーションシステム (2) アプリケーションソフトウェア (3) 情報コンテンツに関する技術	<p>プリントの内容を理解する。</p> <p>表計算の処理ができる。</p>							
3 学期	3章 情報システム(基礎) (1) 情報システム (2) ネットワーク (3) データベース	<p>プリントの内容を理解する。</p> <p>身近な問題に取り組む。</p>							
評価									
評価の観点			評価の趣旨						
①	知識・技能		<p>○情報テクノロジーについて体系的・系統的に理解している。</p> <p>○情報テクノロジーについて関連する技術を身に付けている。</p>						
②	思考・判断・表現		<p>○情報テクノロジーの利用、開発及び管理などに関する課題を発見し、情報産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。</p>						
③	主体的に学習に取り組む態度		<p>○情報テクノロジーの安全かつ効率的な利用、開発及び管理を目指して自ら学び、情報システムの構築、運用及び保守などに主体的かつ協働的に取り組んでいる。</p>						
評価方法	①		②			③		年間時数	
	授業の取組(プリント) 実技試験・筆記試験		授業の取組(発表) 実技試験・筆記試験			授業の取組(発言・態度) 課題の取組(創意工夫)		<p>予定</p> <p>70時間</p>	
育てる能力		忍耐力 主体性 他者理解 協調性 誠実 生きる力 知識技能 社会貢献							